

関本昌平
(ピアニ)

松田理奈
(ヴァイオリン)

横坂源
(チェロ)

3大協奏曲

～次世代を担う未来の巨匠たち～

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ長調 op.104

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23

飯森範視(指揮)
日本センチュリー交響楽団(管弦楽)



2017 10.14(土) 2:00PM開演(1:00PM開場)
S席 6,000円 A席 5,000円 B席 4,000円(税込)

ザ・シンフォニーホール
主催：The Symphony Hall 協力：エス・ビー・エース

【ご予約・お問合せ】

■ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (10:00～18:00 火曜定休) <http://www.symphonyhall.jp>

発売日

2017年4月1日(水)10:00～
[Symfonia会員先行 3月23日(木)]

【プレイガイド】

■エス・ビー・エース 06-6204-0412 ■e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)

■チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 323-143)

■ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード: 57076) 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00～20:00)

*本公演の購入は御遠慮いただいております。お心を配らない事情により、公演者、出演者が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



3大協奏曲

～次世代を担う未来の巨匠たち～

ザ・シンフォニーホール開館35周年記念日となる10月14日。

この特別な日に、今大注目の若き音楽家による

3大コンチェルトのコンサートが実現！

松田理奈、横坂 源、関本昌平という

豪華ソリストたちが指揮・飯森範親率いる

日本センチュリー交響楽団と共に奏でるのは、

メンデルスゾーン、ドヴォルザーク、チャイコフスキー。

3大コンチェルトの代名詞ともいえる名曲を

一度に楽しめる贅沢なひとときにご期待ください。

松田理奈[ヴァイオリン]

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースにて研鑽を積み、ドイツ・デュルンベルク音楽大学、同大学院を首席にて卒業。2001年第10回日本モーツァルト音楽コンクール第1位、2002年にはトッパンホールで「16才のイザイ弾き」というテーマでソロリサイタル開催。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位、2007年にはサラサーテ国際コンクールにてディプロマ入賞。これまで国内の主要オーケストラに加え、ハンガリー国立フィル、ヤナー・チェク・フィル、ベトナム響など数々の楽団や著名指揮者と共演。
HP <http://lnamatsuda.com>

横坂 源[チェロ]

1986年生まれ。2010年ミュンヘン国際コンクールで第2位受賞。2002年チェリストの登竜門である第5回全日本ビバホール・チェロコンクールに史上最年少で第1位(15歳)受賞、同年カザルスホール「プロジェクトQ」に最年少チェリストとして参加。桐朋学園音楽部門創立50周年記念演奏会で小澤征爾と共演。第15回出光音楽賞受賞。将来が大いに有望とされる逸材である。シュトゥットガルトで、ジャン・ギャン＝ケラスに師事。2016年9月、ワーナー・ミュージック・ジャパンより「J.S.バッハ『ガンパソナタ集』」をリリース。

関本昌平[ピアノ]

パリ・エコール・ノルマル音楽院卒業。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て渡米。ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび第1回福田靖子賞受賞。第5回浜松国際ピアノコンクール第4位、第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位、第5回モロッコ国際音楽コンクール優勝。ウェルビー音楽祭アカデミーコンサート(スイス)、アニマート音楽祭(パリ)、NYカーネギーホールでのコンサート等に出演。CD「ショパン(ALM)」、「ブラームス(Sony Music Direct)」をリリース。現在、金城学院大学非常勤講師及び英里高校非常勤講師。2017年4月より名古屋音楽大学客員准教授就任予定。

飯森範親[指揮]

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。国内では94年以來、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は正指揮者。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギッシュな活動は高い評価を受けている。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

オフィシャルホームページ www.ilmori-norichika.com



日本センチュリー交響楽団

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、首席指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にアラン・プリバエフを迎えて多彩な活動を行っている。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」(いづみ定期演奏会)、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズに加え、「エンジョイ・センチュリーシリーズ」ではジャンルを超えたコンサートも行っている。オーケストラ体感コンサート「タッチ・シ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。

